

市民とまちづくりを19

市民参画協働ニュース

平成24年11月15日発行
編集：市民参画協働政策研究会
発行：市民協働・男女共同参画
政策監（内線234・239）

■ 第三回会議 ～直しては、見直して～

9月26日に、3回目となる協働ワーキングを行いました。今回のワーキングでは、前回挙がった現マニュアルの改善点を各自修正し、持ち寄りました。各チームのメンバーがきちんと見直したつもりでも、他のメンバーの目から見ると新たな見直し部分があり、お互い修正する箇所を確認し合いました。

■ 【協働の事例】長岡京竹あそびに参加！

10月13日（土）に、長岡公園一帯で「長岡京竹あそび連絡協議会」が主催する「長岡京竹あそび」が行われ、ワーキングのメンバーもボランティアとして参加しました。

「竹あそび」は、放置竹林整備への取り組みを広く知ってもらうために開催されており、今年で4年目を迎えました。年々規模が大きくなり、今では54もの団体・個人が参加しています。「竹でつなぐ・つながる・まちづくり」をテーマに掲げ、環境保全団体のほか、まちおこし団体や子育てサークル、地元商店、大学など多くの人々がひとつになって取り組んでいます。

ここで、初めて竹あそびに参加したメンバーの吉川さん（学校教育課）に、感想を聞いてみました。

☆竹あそびに参加してみて、どうでしたか？

→竹あそびは、様々な催しものがあり、企画者側・来場者側がともに楽しむことができる内容でした。

ただ、運営側は当日を迎えるまで、取りまとめ等の準備が相当大変だったのではないかと思います。

お互いの「やりたいこと」「できること」を責任を持って取り組むためにも、話し合いを重ねて、意識を共有する・・・協働を成功させる上での一つのポイントではないでしょうか。



☛市民協働マニュアル[初版]。市ホームページからご覧いただけます。

くらしのガイド→生涯学習・人権・市民活動→市民活動・参画協働→市民協働マニュアル

*協働に対する疑問・提案・思いなどは、お気軽に下記までお寄せください。

メールアドレス：shiminsankaku@city.nagaokakyo.kyoto.jp